

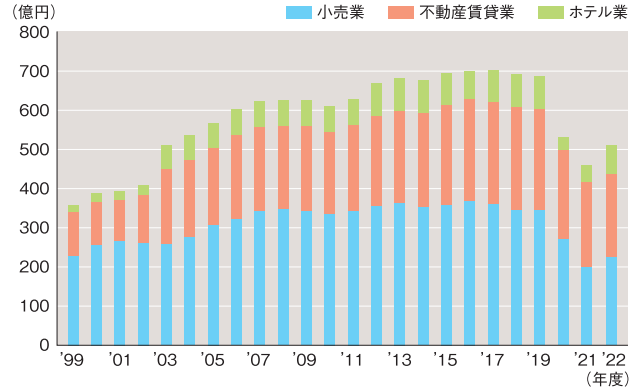
グループ経営の成果 [2022(令和4)年度決算]

事業領域(セグメント)ごとの成果

(単位:億円/億円未満切捨)

	外部顧客への売上高		セグメント利益	
	2022(令和4)年度	対前年増減	2022(令和4)年度	対前年増減
運輸業	775	184	△ 631	140
小売業	227	25	3	8
不動産賃貸業	210	△ 5	48	△ 6
ホテル業	74	32	4	16
その他	49	△ 2	12	4
合計	1,337	234	△ 562	164
調整額	—	—	△ 10	△ 8
連結損益(P/L計上額)	1,337	234	△ 572	155

小売業・不動産賃貸業・ホテル業売上推移



※2021(令和3)年度以降の実績は「収益認識に関する会計基準」等を適用した後の金額を記載しています。2020(令和2)年度以前の金額は遡及適用していません。

連結損益計算書

JR北海道グループ(連結)

	2022(令和4)年度		
	対前年増減	前年比(%)	
営業収益	1,337	234	121.2
鉄道運輸収入	585	182	145.1
その他の収入	751	52	107.5
営業費用	1,910	79	104.3
営業利益	△ 572	155	—
営業外損益	391	△ 255	60.5
基金運用収益	293	△ 278	51.3
特別債券利息	55	—	100.0
経常利益	△ 181	△ 100	—
特別損益	26	△ 67	28.2
法人税等	8	△ 9	50.0
当期純利益	△ 163	△ 159	—
非支配株主に帰属する当期純利益	1	△ 5	16.8
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 164	△ 153	—

(単位:億円/億円未満切捨)

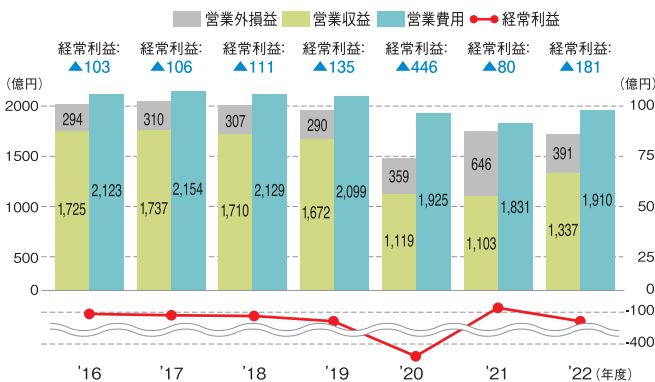
JR北海道(単体)

	2022(令和4)年度		
	対前年増減	前年比(%)	
営業収益	729	176	131.9
鉄道運輸収入	585	182	145.1
その他の収入	143	△ 5	96.2
営業費用	1,368	53	104.0
営業利益	△ 639	123	—
営業外損益	395	△ 261	60.2
基金運用収益	293	△ 278	51.3
特別債券利息	55	—	100.0
経常利益	△ 243	△ 137	—
特別損益	54	△ 44	54.9
法人税等	△ 8	△ 11	—
当期純利益	△ 180	△ 170	—
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—

- ・鉄道運輸収入 +182億円「HOKKAIDO LOVE!6日間周遊パス」の販売などが好調に推移
- ・その他の収入 △5億円パセオの営業終了により不動産賃貸収入が減少

特別損益 54億円
 <内訳>
 ・特別利益 288億円
 国からの支援184億円などを計上
 ・特別損失 234億円
 留萌線・根室線一部廃止に伴う費用などを計上

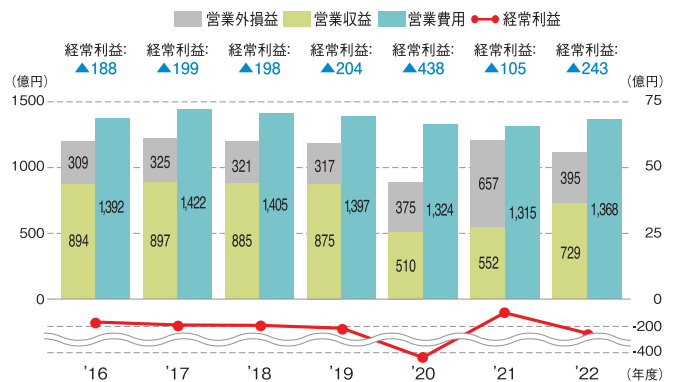
営業成績の推移[連結]



※経常利益は右目盛

※2021(令和3)年度以降の実績は「収益認識に関する会計基準」等を適用した後の金額を記載しています。2020(令和2)年度以前の金額は遡及適用していません。

営業成績の推移[単体]



※経常利益は右目盛